

Gyahun

仕事と生活と人生をたのしむ
リトルマガジン

12

ゲーム実況姉妹が
カフェを開いちゃった理由

〈好き〉を極め
〈仕事〉にできる
文章術

アタマの回転をとめる
オアシスアニメ

〈仕事〉と〈好き〉の
メリハリをつけられる
リモートワーク
攻略法

好き
やっ
ちな
こと
ち
ゃ
え



Gyahun ⑫ 試し読み版

Gyahun

12



Gyahun 12

6

特集

好きなこと、やっちやえ

8

好きなこと、やっちやえは幸福になれるかも

10

インタビューその1 **ゲーム実況姉妹がカフェを開いちやった理由**

Cafe CandT オーナー 鼻炎姉妹 (姉 Chie ちゃん 妹 Tomomi ちゃん)

32

インタビューその2 **〈好き〉を極め 〈仕事〉にできる文章術**

ゲームジャーナリスト Jinni さん

43

これからの時代はゲーム好きな人が生き残る？

アタマの回転をとめる

オアシスアニメ

のんのんびより／ヤマノススメ／ゆるキャン△／女子高生の無駄づかい
 まちカドまぞく／スロウスタート／こみっくがーるズ／恋する小惑星^{アデロイド}
 宇崎ちゃんは遊びたい！／きんいろモザイク／ゆゆ式／三ツ星カラーズ
 えんどろ〜！／ステラのまほう／放課後でいぼう日誌／咲-Saki-

〈仕事〉と〈好き〉のメリハリをつけられる

リモートワーク攻略法

『Gyahun』制作メモ

表紙のコトバ

もとめていた〈光〉はまだ見つからない。
 でも、そこはすでに〈暗闇〉ではない。



女子好きなこと、

世界は変わった？
自分も変わるべき？
そんな時代だからこそ、
ひとつだけ言えることがある。

特集

やっ ちやえ

実際にやってみたら、**たのしい**ひとときを過ごせた。こんな**特集**になった。これって、**人生の**“**正解**”**なのかも。**というわけで—。

あなたも好きなこと、
やっちやえ!

好きなこと、やっちゃえば 幸福になれるかも

ある有名な少年探偵は言う。「真実はいつもひとつ」。目くじらを立てるのも大人げないとは思
うのだが、あえて反論しよう。「**事実、はひとつでも、真実、はひとつではない**」と。「真実」は人
によって異なる。自分に突きつけられた〈事実〉の受けとめかたによって、「真実」は変わるのだ。
では、私たちがたどりつくべき〈真実〉とはなにか？ それこそいろいろありうるのだけど、
いずれも〈幸福〉に結びつくもの、とはいえるかもしれない。

『ぎゃふん⑨』では、「**人生はくじ引きだ**」という〈真実〉を導き出した。「幸福」に生きるため
には、逆説的に「人生はくじ引きだ」という価値観から解放されることが必要だとわかった。

さらに、『Gyafun⑩』では、〈痴的生活〉を提案した。「人生はくじ引きだ」という世界観のも
とで、〈痴的生活〉こそが〈幸福〉を追求する手段になりうる。そんな結論を出した。

では、本号ではどんな〈真実〉を見出すべきだろうか。それは、好きなこと、やっちゃえばいい、ということだ。

とはいうものの、「好きなこと、やっちゃえ」が〈幸福〉につながることを、おぼろげながら理解しつつも、**具体的にどう行動すればいいのか**。これがわからない。

そこで今回は、ふた組のかたがたからヒントをいただくことにした。ほんとうに価値のある情報は人が持っている。だから、大切なことは人から聴く。これがGahan工房のポリシーだ。

まずは、ホラーゲームの実況をおこなっている**鼻炎姉妹**のおふたり。10年ほど前から本誌はおふたりの動画をたのしませていただいている。ご姉妹は昨年、**ふたりの〈好き〉を詰めこんだカフェを開店した**。なぜカフェなのか。そこにどんな想いがこめられているのか。お話を聴いた。

もうひとり、ゲームジャーナリストの**Jinni (ジニ) 氏**。〈好き〉なゲーム(Jinni氏は「推し」と表現する)をレビューするブログで2500万PVを達成。その成果は**1冊の書籍**として**結実している**。どうやって〈好き〉を極めていったのかをお聴きした。

もちろん、カフェやブログ・書籍は〈真実〉のカタチの一例にすぎない。私たちがみんなそこに到達する必要はない。**みずからの〈真実〉をつかむヒントにすべきものだ**。

なお、念のためお断りしておく。鼻炎姉妹のおふたりもJinni氏も〈好き〉を追いもとめている人としてご登場いただいている。ハズレくじを引き、〈痴的生活〉を送っているのは、あくまで本誌だ。その点にご注意いただきたい。**60**

インタビュー その1

Cafe C4andT オーナー

鼻炎姉妹

姉 Chieさん 妹 Tomomiさん

カフェ ゲーム実況 姉妹が エを 開い ちや った 理由

撮影

布川航太

(p10 ~ 31)

鼻炎姉妹（びえんしまい）

姉 Chie と妹 Tomomi の姉妹でゲーム実況をおこなっている。2008年、PlayStation 2用ゲーム『DEMENT（デメント）』を皮切りに、「バイオハザード」シリーズ、『HEAVY RAIN（ヘビーレイン）』『サイレントヒル3』『The Last of Us（ラスト・オブ・アス）』『サイコブレイク』など、ホラーゲームの実況動画をニコニコ動画に投稿。現在は『バイオハザード RE:2』を実況中。ホラー作品のほかに、『ジョジョの奇妙な冒険』『弱虫ペダル』などのファンとしても知られる。名前の由来は、鼻炎気味のため動画内で鼻声で話したりクシャミをしたりするところから。

鼻炎姉妹の姉 Chie さんと妹 Tomomi さんは、ニコニコ動画で10年以上にわたりホラーゲームの実況をしている。姉妹は昨年7月、自分たちの〈好き〉を詰めこんだカフェ〈C4andT（シーフォーアンドティー）〉をオープンした。なぜゲーム実況姉妹がお店を開いたのか。そこにどんな想いがこめられているのだろうか？〈好き〉を追求し人生を幸福にするヒントをいただくため、姉妹にお話を聞いた。



Cafe
C4 and T



横須賀の閑静な住宅街にお店をかまえる〈Cafe C4andT〉。落ちついた雰囲気
のなかで極上のひとときを過ごせる。



こじんまりとした空間に姉妹の〈好き〉が詰まっている。



カフェなら〈好き〉なように 空間をつくれる

「こんにちは、姉です」「妹です」「鼻炎姉妹です」。姉妹のゲーム実況動画は、そんなお決まりのあいさつから始まる。プレイするゲームは、『バイオハザード』シリーズ、『サイコブレイク』『ラスト・オブ・アス』など、ホラー・アクションが中心だ。にもかかわらず(？)、動画にはつねに明るく穏やかなムードが漂い、笑いが絶えない。

そんな姉妹が〈Cafe Candy〉シュークリームとデザートをオー

ブンしたのは神奈川県・横須賀。久里浜海岸に臨んだ静かな住宅街に立地している。

実況動画とおなじように、楽しいな雰囲気なかでケーキやコーヒー・軽食を堪能できるお店だ。

そもそも、なぜ姉妹はカフェを開こうと思ったのか。

「ゲーム実況を楽しみながら、いつからか『姉妹でカフェをやりたいね』と話すようになったいました」(妹Tomomiさん)

姉妹が「カフェ」という発想にたどりついたポイントがふたつある。

ひとつは、姉Chieさんは本業として保育士、妹Tomomiさんは理学療法士をしていること。ふたりは人と接するのが〈好き〉だった。カフェならそれを仕事にできる。

「私たちにモノを売ったりする才能はないけれど、カフェなら自分たちの〈好き〉なように空間をつくりながら接客もできます。それでお金も稼げたらいいなあと思ったんです」

(姉 Chie さん)

もうひとつのポイントは、姉 Chie さんがお菓子づくりを趣味としていたこと。とくに「ガトーショコラ」は、妹 Tomomi さんからコトあるごとに「つくってよお」とせがまれるほどの腕前だった。「これをお店で出したらいいんじゃない？」という話になった。

姉妹がイメージしたのは、「定年退職したおじいさん・おばあさんが余生を送りながらやっているようなお店」(姉 Chie さん)だったが、「若い魅力のある今なら、お客さんもたくさん来てくれるはず(笑)」(妹 Tomomi さん)と考えたのだ。

姉妹のお店づくりは、カフェ営業の基本を学び、お店のコンセプトを決めるところから始まった。



- ・コアコンセプト
自転車乗りたちのホビー集まる場所
ツリノの休日にガトーショコラが食べられる
- ・1C (価値)
スマホでポテアと 月毎に色々な
ジャンルをイメージしたメニューを弾き出す
- ・1C
自転車店等とコラボし(イベントを系列
した)
SNSで認知
1C元の自転車コースや散歩コースの紹介
ショップやカフェとの連携
手遅れでも
親のサポートあり(親家)
メルマガメール

つつきは正式版で
お楽しみください。

Gyahun¹²

© 2021 Gyahun Koubou

2021年1月1日 発行

出版者 米田政行

発行所 Gyahun工房 mail@gyahunkoubou.biz